

令和元年度第2回学校運営協議会報告（広尾中）

1 地域・家庭の方策

このほど開かれた広尾中学校運営協議会で、生徒に町内会活動への参加を促していくことが決まりました。

これは本年度の重点教育目標「広尾町の自然、文化、歴史等について関心を持ち、郷土を愛する人を育てる」を踏まえたもので、過去2回の熟議を経て、現状の中で実現可能な「地域・家庭の方策」として決定されたものです。

会議次第

1. 開会挨拶 会長
2. 議事「地域・家庭の方策」
3. 説明「広尾中の子どもたちの実態」
4. 熟議「広尾中の生徒の強み・弱み」
5. その他「学校運営協議会が行う学校関係者評価について」

具体的には国道沿い花壇の花の撤去作業（10月20日予定）や中学校近辺の清掃活動などについて、町内会と学校が情報交換しながら、双方から生徒たちにボランティア参加を呼び掛けるものです。

協議では「漁業に関する体験活動（魚料理、地曳網）」や「広尾町の特徴的な史実の学習活動（近藤重蔵の足跡、円空仏）」、「町名の由来を学ぶ学習活動」の実施を望む声がありましたが、授業として行う場合には教育課程レベルでの検討が必要であることや、学校外活動とする場合でも講師の発掘等の課題があるため、今後、時間をかけて実施の可能性を探ることになりました。その他、「広尾町あいさつ満開の日」と称した啓発活動や「目標を達成する体験活動」の案なども検討されました。

2 広尾中の子どもたちの実態（資料1、2）

全国学力学習状況調査の中から重点教育目標や自己肯定感及び学力にかかわる結果について情報提供があり、学校からは次の課題が示されました。

- ①主体性（含む挑戦する心）を伸ばす。
- ②2つの習慣作りを目指す。
 - （ア）家庭学習の習慣で、学びの意識を高める。
 - （イ）読書習慣の形成で、読解力を高める。
- ③思考する力、想像（創造）する力を伸ばす。

3 熟議「広尾中の子どもたちの強み・弱み」（資料3）

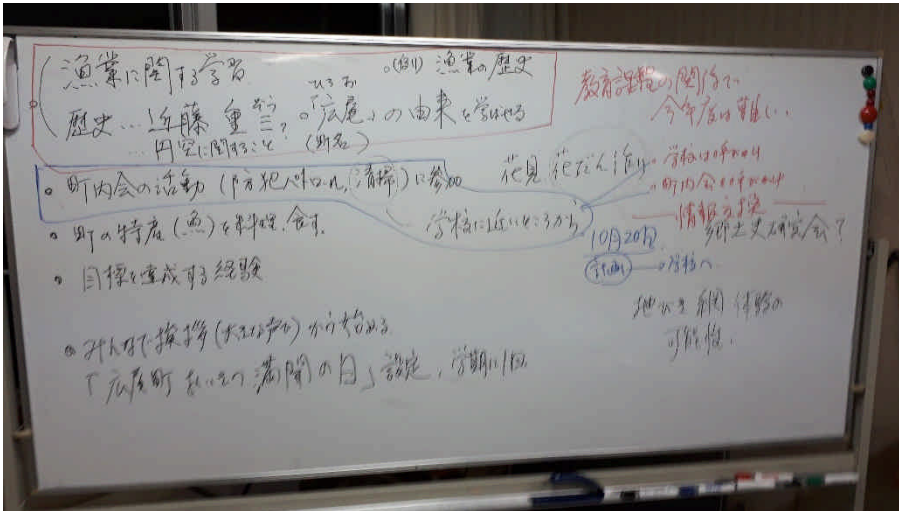
学校、教育委員会からの情報提供の後、広尾中学校の生徒の実態について率直な意見交換を行いました。

4 学校運営協議会委員による学校関係者評価（資料4、資料5、資料6）

次の学校運営協議会で学校の運営状況を評価することになっています。

学校運営協議会としては、年度当初に承認した教育課程、学校経営計画に基づいて学校関係者評価を実施することになります。

このことを踏まえ、学校からは1学期の具体的取組（実践）内容の進捗状況や評価に必要な情報を得るための方法や手段について情報提供がありました。



【写真左上】
地域・家庭における方策
の協議の様子

【写真左下】
委員から提案された方策

【写真右上】
生徒の強み・弱みの検討
の様子

【学校からの資料提供】・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料 1

1 平成31年度全国学力・学習状況調査の結果

(1) 各教科の状況

- 国語～全国平均より少し低い
- 数学～全国平均より少し低い
- 英語～全国平均より少し低い
- 英語（話すこと）～全道平均より少し高い

(2) 各教科の状況

① 国語

「書くこと」が比較的得意である。

「話すこと・聞くこと」に課題が見られる。

→ 読書はしているが、「読書時間」が全国平均より少ないことから、言語に関して表現する能力が思いのほか伸びていない。

② 数学

一次方程式など、基本的な事項の定着が見られる。

「数学的な考え方」「数量・図形の意味」など、数字やグラフの読み取りに課題がある。

→ 問題文を読み取り、そこにあらわされている内容を理解する力が不足しているようだ。

③ 英語

「記述式の問題」に課題が見られる。

→ 考えの説明や自分の意見を英語にする場合、どの単語にするか、どんな文型にするのが適切かを判断するのが苦手なようだ。

(3) 平成31年度実施質問紙の回答結果

○平成31年 4月18日 中学校3年生実施

○選択枝 1「当てはまる」2「どちらかと言えば当てはまる」3「どちらかと言えば当てはまらない」4「当てはまらない」

①広尾っ子応援団に関わって

質 問		1	2	3	4
自分には、よいところがある と思いますか。	広尾中	30.9	40.0	25.5	3.6
	北海道	29.7	43.7	19.1	7.6
	全 国	29.1	45.1	18.6	7.8
先生は、あなたのよいところ を認めてくれていると思いま すか。	広尾中	21.8	49.1	25.5	3.6
	北海道	33.0	49.1	13.6	4.2
	全 国	31.3	50.2	14.2	4.2
将来の夢や目標を持っていま すか。	広尾中	54.5	18.2	20.0	7.3
	北海道	45.7	24.9	17.9	11.3
	全 国	44.9	25.6	17.9	11.5
人の役に立つ人間になりたい と思いますか。	広尾中	61.8	32.7	5.5	0.0
	北海道	70.9	23.1	4.1	1.7
	全 国	71.1	23.2	3.9	1.6

②重点目標に関連が深いもの

質 問		1	2	3	4
物事を最後までやり遂げて、 うれしかったことがあります か。	広尾中	72.7	27.3	0.0	0.0
	北海道	77.3	18.6	4.3	1.7
	全 国	75.6	18.3	4.4	1.6
難しいことでも、失敗を恐れ ないで挑戦していますか。	広尾中	23.6	41.8	29.1	5.5
	北海道	21.7	47.7	25.7	4.8
	全 国	22.6	47.8	25.0	4.6
学級みんなで話し合って決めたこ となどに協力して取り組み、うれし かったことはありますか。	広尾中	40.0	45.5	12.7	1.8
	北海道	46.9	38.7	12.8	4.5
	全 国	46.4	37.4	12.9	4.2
人が困っているときは、進ん で助けていますか。	広尾中	29.1	60.0	10.9	0.0
	北海道	32.3	51.8	13.9	2.0
	全 国	34.5	51.3	12.3	1.7
いじめは、どんな理由があつ てもいけないことだと思いま すか。	広尾中	74.5	23.6	0.0	1.8
	北海道	79.3	15.4	3.8	1.4
	全 国	78.3	16.8	3.6	1.3
学校の規則を守っています か。	広尾中	52.7	41.8	5.5	0.0
	北海道	64.9	30.8	3.5	0.7
	全 国	66.8	29.4	3.1	0.6

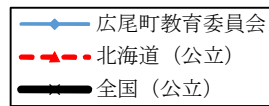
今住んでいる地域の行事に参加していますか。	広尾中	16.4	41.0	27.3	16.4
	北海道	16.9	27.9	17.1	28.1
	全 国	21.0	29.6	28.1	23.2
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。	広尾中	7.3	20.0	47.3	25.5
	北海道	10.9	25.3	38.8	24.9
	全 国	11.5	27.9	38.9	21.6
生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。	広尾中	20.0	41.8	32.7	5.5
	北海道	27.0	43.9	21.8	7.1
	全 国	28.3	44.5	20.4	6.7
2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。	広尾中	18.2	38.2	40.0	3.6
	北海道	26.8	46.1	22.5	5.5
	全 国	29.3	45.5	20.0	4.9
国語の勉強は好きですか。	広尾中	18.2	46.5	25.5	10.9
	北海道	27.7	37.8	23.6	11.4
	全 国	28.6	37.1	26.4	11.9
数学の勉強は好きですか。	広尾中	21.8	23.6	25.5	29.1
	北海道	29.9	25.1	24.5	20.5
	全 国	30.7	27.2	23.9	18.1
英語の勉強は好きですか。	広尾中	16.4	27.3	32.7	23.6
	北海道	25.9	25.9	24.2	21.2
	全 国	29.0	27.0	24.1	19.8
あなたの学級では、学校生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか。	広尾中	32.7	45.5	18.2	3.6
	北海道	25.7	44.1	22.4	7.7
	全 国	26.3	46.3	21.3	7.0

(4) 結果から見える広尾中学校の生徒の長所と短所

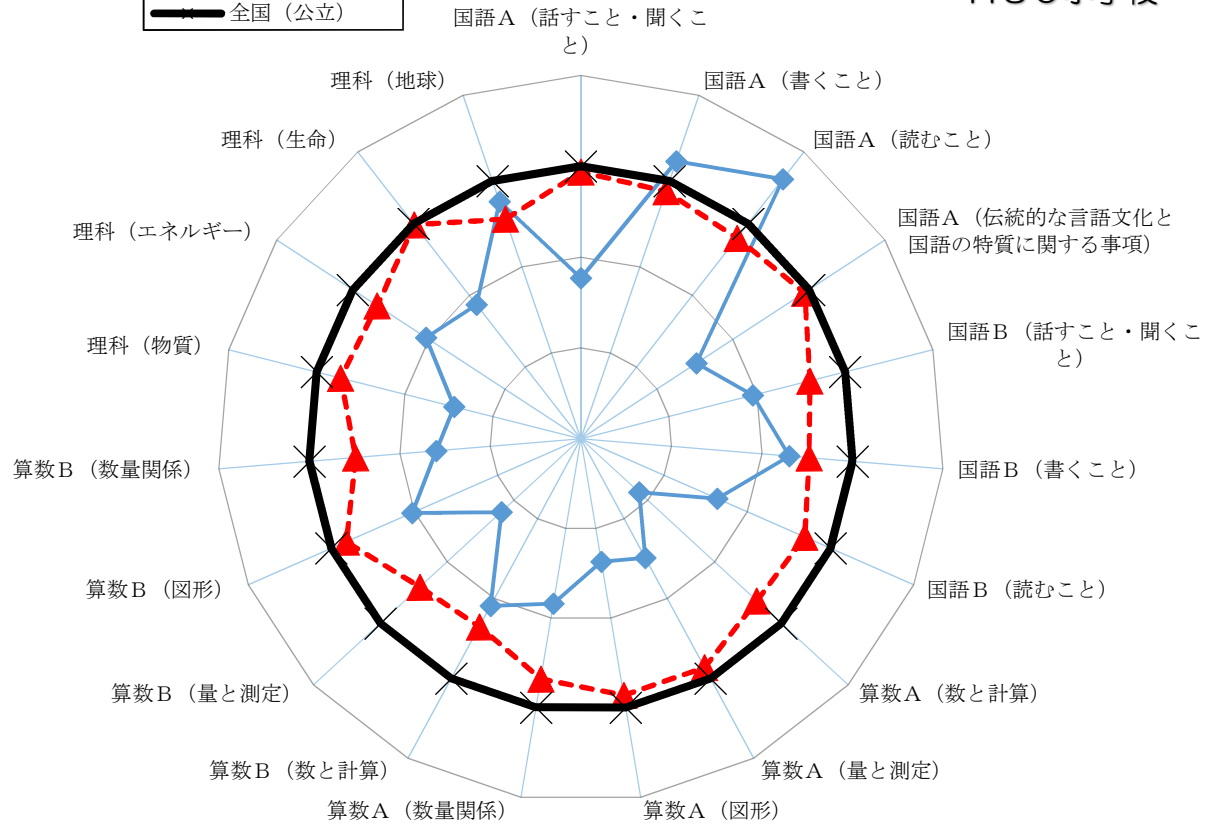
- ① 決められたことに対して、しっかり取り組もうという意識が高い。
- ② 「話し合い活動で解決方法を決める」など、高い集団の意識が育まれている。
- ③ 「学校の規則を守る」という意識が少し薄い。
- ④ 「自分から考える」「自分から取り組む」という意識が少し低い。
- ⑤ 教科そのものを嫌っている傾向が若干ある。

(5) 広尾中学校の生徒の課題

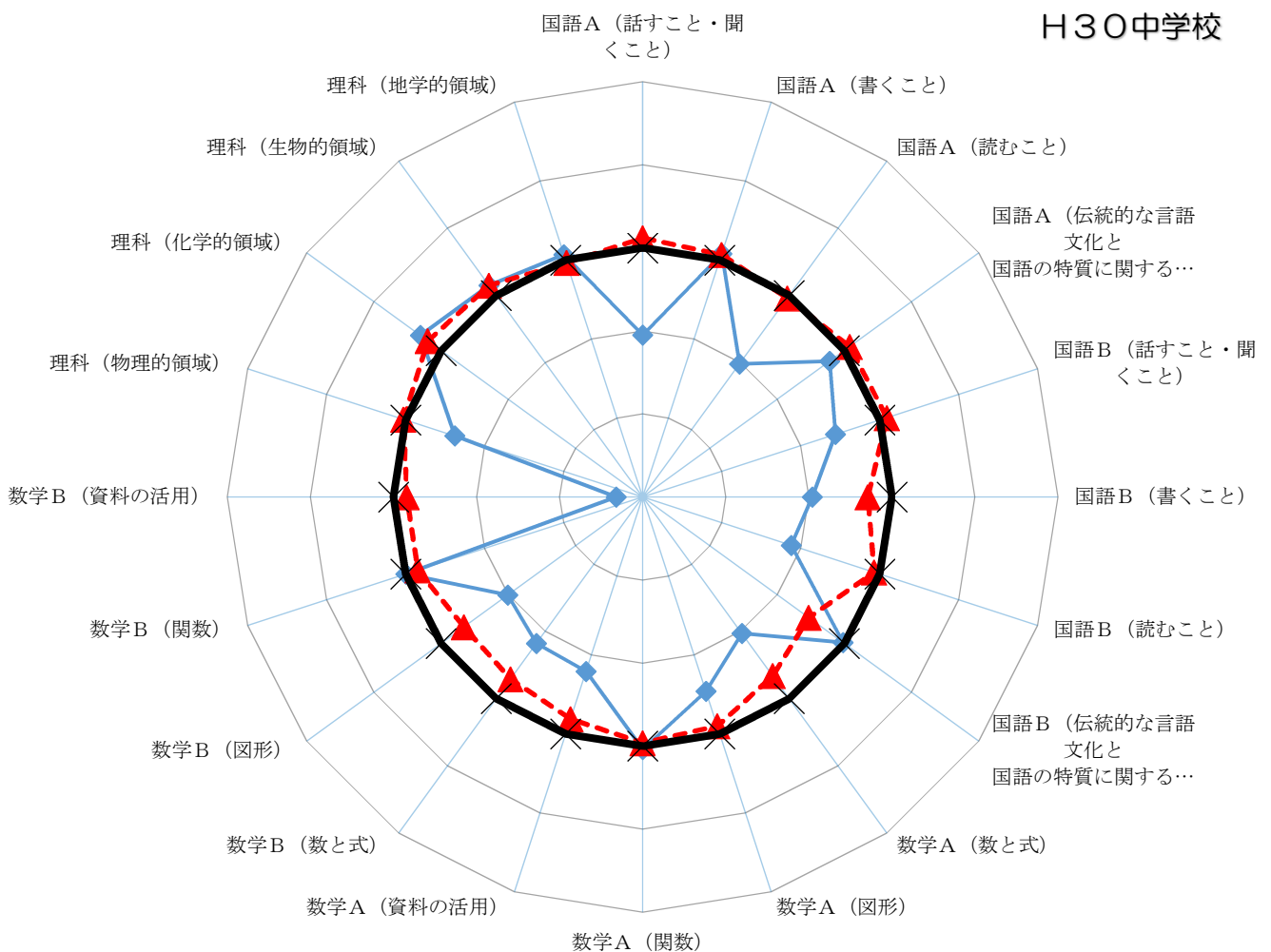
- ① 主体性（含む挑戦する心）を伸ばす。
- ② 2つの習慣作りを目指す。
 - ア 家庭学習の習慣で、学びの意識を高める。
 - イ 読書習慣の形成で、読解力を高める下地を作る。
- ③ 思考する力、想像（創造）する力を伸ばす。



H30小学校



H30中学校



熟議「広尾中の生徒の強み・弱み」

視点	強み	弱み
人間関係	★仲間意識がある★クラスメイトを大事にする★人懐っこい子が多い	★変化に対応するのが苦手な様子がある★メーカー品に弱い★もめ事は関わりたくない★孤独に慣れていない★人見知りする★「自分から」という時に尻込みする
目標	★目標に向かって努力する生徒がいる★夢や目標がある	★社会に役立ちたいが何をしてよいかわからない★目標達成の努力の欠如★家庭学習の習慣がなく、自ら目標を決めて学習する意識が低いとの声がある★大学は別世界の人が行くところだと思っている
挨拶	★あいさつがよい★声をかけると挨拶する★誰とでも挨拶できる★挨拶をきちんとする生徒が多く感じる、集団生活の協調性、集団意識は高いと感じる★明るい★明るい子が多い★明るい性格	
学習	★真面目に取り組む意識がある	★「勉強が嫌い」という子が多い★中学生全体の学力の低下（積極的に勉強していない）
読書		★表現力が乏しい★読書不足から表現の仕方が乏しいのかな？★読書に触れる機会が少ない（個人差有）★読解力が少ない
依存		★状況を正しく判断して行動出来ないことがある★親に頼り過ぎな子が多い★家庭内での手伝いが弱い
忍耐		★忍耐力が弱いのでは★興味の無いことには無反応な子が多い★コツコツ続けることが苦手
素直	★素直な子が多い（同意見他 1 名）★素直に聞き入れることができる	★ひねられると弱い
スポーツ	★部活動を頑張る	★スポーツが弱くなっている
郷土	★外の世界（広尾以外）への興味・関心は高い★結構広尾町が好き	

学校関係者評価の進め方

(1) 定義・基本的な考え方

① 学校関係者評価とは

1. 保護者、地域住民等の学校関係者などにより構成された評価委員会等が、自己評価の結果について評価することを基本として行う評価
2. 法令により実施に努めることが義務付け

※自己評価…各学校の教職員が行う評価

② 学校関係者評価の目的・配慮事項

1. 「自己評価の客観性・透明性を高めること」「学校・家庭・地域が共通理解をもち、その連携協力により学校運営の改善に当たること」が期待されており、学校・家庭・地域を結ぶコミュニケーションツールとしての活用を図ることが重要
2. 外部アンケート等の実施で学校関係者評価に代えることは適当ではない。アンケートへの回答や自己評価結果についての単なる意見聴取などの受動的な評価ではなく、評価者の主体的・能動的な評価活動が重要

③ 学校運営協議会としての学校関係者評価の進め方

1. 次の4つの観点について評価する
 - (ア) 学校の重点目標や自己評価の評価項目等が適切かどうか
 - (イ) 学校運営の改善に向けた実際の取組が適切かどうか
 - (ウ) 自己評価の結果の内容が適切かどうか
 - (エ) 自己評価を踏まえた今後の改善方策が適切かどうか
2. 次の手続きで評価する
 - (ア) 年間を通して学校の教育活動について、学校運営協議会で承認した重点教育目標、教育課程、学校経営計画を観点に把握するよう努める。(委員)・・・次頁参照
 - (イ) 学校は、委員の要望に応じて委員が教育活動を参観したり、教職員の説明を聞いたりできるようにするなど、積極的に協力する。(学校)
 - (ウ) 第3回学校運営協議会で学校から示された自己評価について上記4つの観点で評価し、意見を述べる。(委員)
 - (エ) 評価や意見をまとめ、学校運営協議会における学校関係者評価として学校に提出する。(会長)

※学校評価ガイドライン（平成28年度改訂）に基づき作成

(2) 学校運営協議会委員による学校の運営状況の把握（例）

広尾町の自然、文化、歴史等について関心を持ち、郷土を愛する人を育てる。【郷土愛】

（育成を目指す資質・能力）

1. 広尾町の歴史や自然について事実やデータを収集し、広尾町についての知識の幅を広げ、観察、実験、調査、まとめなどの技能を身に付ける。
2. 地域の人たちと関わりながら、広尾町の文化や芸術のよさを感じ取る活動や、生活の問題に取り組んだりするなどして、思考力・判断力、表現力を身に付ける。
3. 広尾町民としての自覚をもち、先人や高齢者に敬意をはらい、郷土を愛し、進んで郷土の発展に努めようとする心を育てる。

●各教科等における指導の重点

(1) 各教科等において次の知識及び技能を身に付ける。	感想・メモ
伝統や文化への関心をもって、広尾町の歴史について調べたり、まとめたりするなどの技能を身に付ける。（社会）	
広尾町に関係するデータを用いて標本調査の方法について理解する。（数学）	
広尾町の身近な生物、地形、気象などの観察を通して、観察、実験などに関する技能を身に付ける。（理科）	
郷土の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる多様性を理解する。（音楽）	

(2) 各教科等において次の思考力、判断力、表現力等を身に付ける。	感想・メモ
目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討する。（国語）	
学校所在地の特徴に着目して調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し表現する。（社会）	
広尾町に関わるデータを用いて分布の傾向を読み取り、判断したり考察したりする力を養う。（数学）	
生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、広尾町の身近な生活の問題を見だし解決する力を養う。（技術・家庭）	
地域の行事などを話題にして英語を聞いたり読んだりして得られた情報や表現を活用して話したり書いたりして事実や自分の考え、気持ちなどを表現する。（外国語）	
広尾町や地域の課題を見だし、具体的な対策を考え、実践し、地域や社会に参画できる力を養う。（特別活動）	

(3) 各教科等において次のような意欲や態度、人間性を醸成する。	感想・メモ
地域にある文化遺産のよさや美しさを感じ取る。（美術）	
互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。（総合的な学習の時間）	
郷土の伝統と文化を大切にし、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬の念を深め、地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、進んで郷土の発展に努めようとする態度を養う。（道徳）	

具体的な取組（実践）内容

重 点	取 組 ・ 実 践 等	感想・メモ
1 じりつ（自立・自律）の教育	○道徳の時間を使って「自立」と「自律」の意識を育てる。（道徳推進教師、担任、副担任）	
	○生徒会活動を通しての、主体的な活動体験を重ねる。（生徒会担当）	
	○時間を大切にする指導を継続する。（全職員）	
2 CSの中で郷土愛を育て感性を磨く	○各教科での地域人材の活用を図る。（教科担任）	
	○各教科での地域の施設等の活用を図る。（教科担任）	
	○広尾町の歴史、文化を学習する。（全職員）	
	○修学旅行を活かし、東京と比較する中から広尾町の良さを再認識させる。（3年団）	
3 目標と目的	○各学級において、生徒一人一人の目標の設定と反省を行う。（担任）	
	○部活動における目標を設定する。（顧問）	
	○道徳を通して、目標を立てた目的を理解する。（道徳推進教師他）	
4 整理・整頓・後始末	○清掃活動の意義の理解と、点検活動による生徒への意識化を図る。（生徒会保美委員会担当）	
	○大会等遠征における持ち物の整理整頓をする。（顧問）	
	○学習時における机上整理の徹底をする。（教科担当）	
5 共生・協働	○学校行事の準備作業を通して、仲間と助け合っていく体験を重ねる。（全職員）	
	○学級活動において助け合いの体験を重ねる。（担任）	
	○道徳の授業を通して、互いを認め合う心を育てる。（全教職員）	

具体的な取組（実践）内容の進捗状況

重 点	取 組 ・ 実 践 等		担 当 者
1 じりつ（自立・自律）の教育	○道徳の時間を使って「自立」と「自律」の意識を育てる。		道徳推進教師 担任、副担任
	○生徒会活動を通しての、主体的な活動体験を重ねる。		生徒会担当
	○時間を大切にする指導を継続する。		全職員
	【1学期の進捗状況】 ・計画的に道徳の授業を実践 ・体育祭での生徒活動	【2学期の進捗状況】	【3学期の進捗状況】
2 C Sの中で郷土愛を育て感性を磨く	○各教科での地域人材の活用を図る。		教科担任
	○各教科での地域の施設等の活用を図る。		教科担任
	○広尾町の歴史、文化を学習する。		全職員
	○修学旅行を活かし、東京と比較する中から広尾町の良さを再認識させる。		3年団
	【1学期の進捗状況】 ・教科担任による情報収集 ・活動計画の立案	【2学期の進捗状況】	【3学期の進捗状況】
3 目標と目的	○各学級において、生徒一人一人の目標の設定と反省を行う。		担任
	○部活動における目標を設定する。		顧問
	○道徳を通して、目標を立てた目的を理解する。		道徳推進教師他
	【1学期の進捗状況】 ・学級での個人目標の設定 ・各部活動の目標設定	【2学期の進捗状況】	【3学期の進捗状況】
4 整理・整頓・後始末	○清掃活動の意義の理解と、点検活動による生徒への意識化を図る。		生徒会保美委員会担当
	○大会等遠征における持ち物の整理整頓をする。		顧問
	○学習時における机上整理の徹底をする。		教科担当
	【1学期の進捗状況】 ・生徒会の清掃点検 ・授業での机上整理の指導	【2学期の進捗状況】	【3学期の進捗状況】
5 共生・協働	○学校行事の準備作業を通して、仲間と助け合っていく体験を重ねる。		全職員
	○学級活動において助け合いの体験を重ねる。		担任
	○道徳の授業を通して、互いを認め合う心を育てる。		全教職員
	【1学期の進捗状況】 ・体育祭での各種活動 ・計画的な道徳の実践	【2学期の進捗状況】	【3学期の進捗状況】

学校関係者評価に必要な情報を得る方法や手段

保護者用学校診断アンケートに示した太文字が参考になります。

I. 学校経営に関するもの		評 価 内 容				評 価			
1	学校だより、学級通信、懇談会等で、教育目標や学校の方針や取り組みがわかりやすく伝わっている。 ※【教育目標「自ら学ぶ生徒、心豊かな生徒、たくましい生徒」】 ※「各種通信」「全体懇談」	A	B	C	D				
2	学校と家庭は、子どもの姿を通して学習や生活に関する課題を共有し、ともに考え育てることで信頼と連帯感のある学校になっている。 ※「授業参観」「各種通信」「全体懇談」「学年・学級懇談」	A	B	C	D				
3	生徒や教職員が生き生きと活動し、学校行事や体験的な活動等を通して、学校全体に活気があり、「豊かな学びの場」になっている。 ※「授業参観」「体育祭」「文化祭」「総合発表」「各種通信」	A	B	C	D				
4	学校は、子どもの安全管理（交通安全、不審者情報、等）について十分配慮し、家庭や地域との連携を密にしている。 ※「各種通信」「学校メール」	A	B	C	D				
5	学校は、子どもが学ぶよりよい環境づくりに努力しており、施設・設備、および地域の各種施設・団体・人材を有効に活用している。 ※「授業参観」「各種通信」	A	B	C	D				
II. 教育活動に関するもの		評 価 内 容				評 価			
1	学校は、子どもの学力向上のためにきめ細かい指導を行っており、子どもは授業がわかりやすく、学習に意欲がわいているようだ。 ※「授業参観」「各種通信」	A	B	C	D				
2	学校は、「豊かな心」を育成するための諸活動を進めており、子どもに、思いやり、感謝の心など、豊かな心や豊かな感性が育っているようだ。 ※「授業参観」「体育祭」「文化祭」「各種通信」	A	B	C	D				
3	学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでおり、子どもは、生命を大切にする心やルールを守る態度などの社会性が育っているようだ。 ※「授業参観：道徳の時間」「各種通信」	A	B	C	D				
4	学校で、子どもの健康や体力づくりに関する取り組みが十分なされており、子どもは、健康で体力向上が図られているようだ。 ※「授業参観」「体育祭」「各種通信」	A	B	C	D				
5	学校は、子どもの個性を把握しよく理解しており、適切な評価、指導をしている。 ※「授業参観」「総合発表会」「各種通信」	A	B	C	D				
6	子どもは自分の良さを発揮しながら、楽しく学校に通っているようだ。 ※「授業参観」「体育祭」「文化祭」「総合発表会」「各種通信」	A	B	C	D				